

Defense Intelligence Headquarters
Directorate for SIGINT

情報本部
電波部

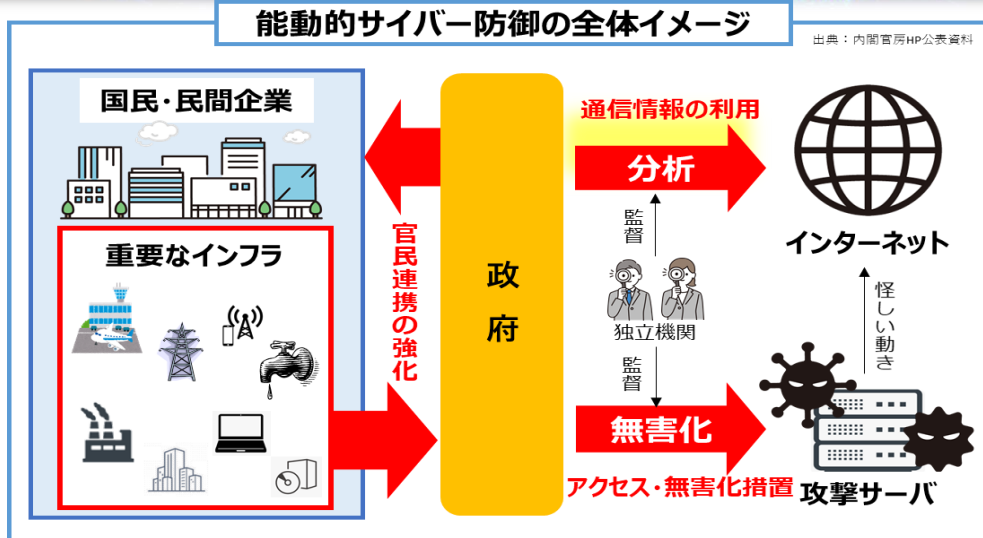
新たなミッション始まる!



防衛省情報本部
総務部 人事教育課 採用担当
〒162-8806
東京都新宿区市谷本村町5番1号
TEL 03-3268-3111 (代表) 内線31264
<https://www.mod.go.jp/dih/>

新たに始まる能動的サイバー防御業務とは

能動的サイバー防御（Active Cyber Defense(略称：ACD)）とは、外部からのサイバー脅威を事前に検知し、脅威が顕在化する前に対応策を講ずることにより、サイバー攻撃の発生と被害の拡大を未然に防ぐ任務です。情報本部は、この新たな領域において、我が国に対するサイバー攻撃の実態を把握するため「通信情報の利用」に関する任務を担います。



ACD業務に求められる人材

国家の安全保障と防衛省・自衛隊の任務に関心があり、以下に示す一定スキルを有する人材を求めています。

- ① 大学院、大学又は専門学校等において、通信工学、情報工学、情報セキュリティ及び情報システム等を専攻した者
- ② IT技術に係る有資格者（情報処理推進機構（IPA）が認定するITスキル基準（ITSS）レベル2～3相当以上の資格取得者または、同資格相当の知見を有する者）

採用予定部署

情報本部電波部

採用区分

- ① 大卒・一般職（教養、行政、デジタル・電気・電子）
- ② 高卒・一般職（一般事務、電気・電子・情報）

※採用希望にあたり、ご認識していただきたい事項

電波部において業務に従事していただく場合、入省後、約半年以上の技能教育を受けていただいた後、実業務に就くことをあらかじめご了承ください。ご不明な点がございましたら、採用担当までお問合せ下さい。

- ・大卒一般職：1年目は電波部において約6か月間の教育を受け、適性評価の審査完了後、電波部関係課へ配置
- ・高卒一般職：1年目は電波部において約1年間の教育を受け、2年目以降は各通信所勤務を経て電波部関係課へ配置。ただし、ITSSレベル2以上の資格保有者は、大卒一般職に準じて適性評価の審査完了後、電波部関係課へ配置する場合があります